

自治会まちづくりミーティング（要旨）

1. 自治会等の名称 那加第2東部・那加第2雄飛地区自治会連合会
2. 日 時 平成28年9月1日（木） 19時00分～20時30分
3. 場 所 那加福祉センター
4. 出席者 自治会長 24名、市長、企画総務部長

<内容>

○市長のあいさつ

○連合会長のあいさつ

○行政の説明

- ・しあわせを実感できるまちづくりについて
- ・新庁舎の建設について

○テーマ概要

テーマ①：公園のボール遊びについて

テーマ②：高齢者と幼児・乳児のふれあいについて

テーマ③：配布物・提出物の見直しについて

テーマ④：管理不全な空き家の連絡及びフォローについて

○提言による懇談

テーマ①：公園のボール遊びについて

〈雄飛ヶ丘4自治会長〉

雄飛ヶ丘町内の公園でも、以前はサッカーやキャッチボールをしている様子を目にしていたが、今は東屋もできて立派な公園になったが、子どもたちは公園でゲームばかりをしています。体を使って遊ばないのは理由もあるだろうが、何とか子どもが遊べる環境にならないのか、提案したいと思います。

〈市長〉

市内には公園がたくさんありますが、一部の公園を除いてボール遊びを禁止しています。また一方では、市としても公園を子どもたちに遊び場としてのびのびと利用してもらいたいとも考えています。

鵜沼地区では小学校PTAからの要望を受け、自治会など関係者との十分な調整を経て、ネットを増設したうえでボール遊びを認めている公園もあります。ネットを増設してもボールの飛び出し等は起こりうるため、利用については一定の条件を付け、ルールを設ける必要がありますが、家庭や学校、近隣住民の方や自治会を通じて問題が整理できれば、行政としても協力していきたいと考えています。

テーマ②：高齢者と幼児・乳児のふれあいについて

〈桜町3自治会長〉

高齢者と乳児幼児の触れ合いとして、遠足のついででも施設へただ遊びに行くだけでもいいのではと考えています。祭りでお年寄りの方が家の外まで来て、ニコニコされている姿を見てこのようなことを提言します。中学校でも独居の高齢者に世帯でお手伝いをすることが続いています。子どもにとってもいい経験となります。行事や慰問ではなく、もっと簡単に触れ合えればと思います。

〈市長〉

地域の子もたちと高齢者の方が触れ合うという、心温まるご提案です。総合計画の優しさの分野に関わるご提案だと思います。市内でもひとり暮らしの高齢者の方が増えてきており、地域での連携がますます必要となっています。

市では、外に出かけるきっかけづくりとして「ばあばの家、じいじの家」という事業を立ち上げています。子ども館では、ばあば、じいじの方とお子さんやお母さんとの触れ合いが好評です。寺子屋事業では放課後の勉強を地域の皆さんが手伝い、小学校と地域の方がかかわっています。

地域の方がお子さんを育てていく、教えていただく方にもうれしい声をいただいています。また、常設型のサロンやボランティアハウスがあり、子どもとの交流があり是非地域の皆さんのご参加をいただきたいと思います。認知症カフェでは地域の方々が気軽に立ち寄っていただいています。桜丘中学校の生徒にも積極的に参加していただいています。市も今後はしっかりとPRをしていきたいと思っています。

〈桜町3自治会長〉

ばあばの家・じいじの家や、認知症カフェに通えない高齢者もいます。またこれらのことは、自分は知らないということですね。

〈市長〉

通えない方も学校のほうから働きかけをしている地域もあります。市もこれらの事業を積極的に周知していきたいと思っています。

テーマ③：配布物・提出物の見直しについて

〈不動丘北自治会長〉

自治会の活動ですが、市からの提出物などですが、仕事の関係でなかなか平日の提出が厳しい状況です。提出ではメールや返信用封筒の利用で助けていただければと思います。特に、まちづくり推進課に提出する書類が多く、ここに提出する書類はすべて持参とかでないといけないようです。他の課では返信用封筒が付いていたり、メールを利用できたりしています。返信用封筒でもつけていただければ気も休まります。

市役所の窓口でも休日夜間の対応を考えていただければと思います。

〈市長〉

自治会長さんへのアンケートによると、60歳未満の自治会長さんも26%と多く、4人に1人がお若い方です。また、60%の方が何らかのお仕事をお持ちで多忙な会長さんが多いと感じています。市では自治会長さんの負担軽減に向けて方策を検討しています。

このような状況を受けて、今後、曜日や時間に左右されずに書類が提出できる「自治会長専用ポスト」を設置したいと思っています。返信用の封筒も前向きに検討していきたいと思っています。

〈不動丘北自治会長〉

返信用封筒に対応していただきたいし、メールの利用も経費がかかりませんので検討をいただきたいと思います。

〈市長〉

メールはセキュリティーなどの問題がありますが、返信用封筒はポストより先に実施していきたいと思います。是非やっていきたいのでよろしくお願いします。

テーマ④：管理不全な空き家の連絡及びフォローについて

〈東新町自治会長〉

地元には空き家があり、所有者に連絡しても何の連絡もありません。市から所有者への連絡についての案内が回ってきてまして、適正な管理をするように所有者に対応を促すと書いてありますが、どこまでの対応をしていただけるのか伺いたい。

〈市長〉

空き家の増加は避けられない状況にあると思っています。空き家については施策として、適正な管理の推進、そして空き家の利活用の推進、3つ目は特定空き家に対する措置があります。シルバー人材センターに空き家の管理をお願いし、今年度は空き家のリノベーション事業をスタートさせました。特定空き家の措置は、認定方法など研究中です。市の取り組みとして、所有者の方となかなか連絡が取れない状況ですが、連絡が取れた中で、庭木の剪定をしていただいたり、建物を解体する予定というケースもあります。また、空き家の撤去などで深刻な問題を抱えている場合には、課題を解決できるよう相談にも乗らせていただいております。

所有者と接触できなければ始まりませんので、所有者と話ができるよう粘り強く連絡が取れるよう試みています。特定空き家に指定することは個人の財産権に制限を加えるため、慎重な判断が必要です。専門家による判断に加えて、総合的な見地で判断できるよう審査機関の体制を整えています。お話しの空き家は、特定空き家には難しいので、粘り強く所有者の方と連絡が取れるように対応していきたいと思います。

○その他のテーマ

〈グリーンベル〉

行政も「あっ」というような提言が出てきたらいいと思います。この会も、もっと柔軟な意見が出てきてもいいのではと思いました。

〈市長〉

まちづくりミーティングも色々面白い提案をいただきます。自衛隊の航空写真の公園とかサイクリングロードのご提案とか、その都度で違う提言をいただいております。

○連合会長からまとめのことば

○市長からまとめのことば